

第30号様式（会計帳簿の様式）

1 収入簿（記載例）

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	200,000 円	その他の収入					自己資金
○月○日	200,000	その他の収入					借入金
○月○日	100,000	寄附	○○県○○市○○町○ ○番地	○○党	政党		
○月○日	50,000	寄附	○○県○○市○○町○ ○番地	山川四郎	商業	事務所無償借上 10日間50㎡1室	
○月○日	30,000	寄附	○○県○○市○○町○ ○番地	選挙三郎	〃		金銭供与の約束○月 ○日に履行された
○月○日	20,000	寄附	○○県○○市○○町○ ○番地	乙川二郎	会社員	無償労働従事 ○月○ 日、○月○日の2日間	
合 計	600,000						

- 備考
- 1 この帳簿には、選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入を記載するものとする。
 - 2 債務の免除、保証その他金銭以外の財産上の利益の収受については、その債務又は利益を時価に見積った金額を記載するものとする。
 - 3 寄附及びその他の収入が金銭以外のものであるときは、「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
 - 4 寄附の中金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日等を「備考」欄に記載するものとする。
 - 5 「種別」の欄には寄附金とその他の収入との区別を明記するものとする。
 - 6 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

2 支 出 簿
(一) 立候補準備のために支出した費用（記載例）

月 日	金 額 又 は 見 積 額			支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	支 出 を し た 者 の 別	備 考
	金銭支出	金銭以外 の 支 出	合 計		住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業			
○月○日	円	円	円	事務所借上料	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	山川四郎	商業	無償借上 10日間50㎡1室	候補者	
○月○日	15, 000		15, 000	家屋費	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	〇〇電気商会			候補者	
Σ										
選挙事務所 費計	135, 000	50, 000	185, 000							
○月○日	1, 100		1, 100	ペン代	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	〇〇文具店	文具商		出納責任者	
Σ										
文具費計	5, 000		5, 000							
○月○日		178, 500	178, 500	ポスター印 刷	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	〇〇印刷	印刷業		その他	公費負担対象 178, 500円
合 計	367, 500	228, 500	596, 000							

- 備考
- この帳簿には、選挙運動に関するすべての支出を記載するものとする。
 - この帳簿には、（一）立候補準備のために支出した費用（二）選挙運動のために支出した費用の二科目を設けて（又は各々分冊して）記載し、「支出をした者の別」の欄に、出納責任者の支出、候補者の支出、その他の者の支出の別を明記するものとする。
 - この帳簿の各科目には、（一）人件費（二）家屋費（（イ）選挙事務所費（ロ）集会会場費等）（三）通信費（四）交通費（五）印刷費（六）広告費（七）文具費（八）食糧費（九）休泊費（十）雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。
 - 金銭の支出をしたときは、「金額又は見積額」欄中「金銭支出」の欄に記載し、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは、「金銭以外の支出」の欄に時価に見積った金額を記載し、その都度あわせて合計を記載するものとする。前項の場合において「金銭支出」と「金銭以外の支出」とは、別行に記載するものとする。
 - 支出が金銭以外の支出であるときは、「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
 - 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。
 - 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を「備考」欄に記載するものとする。
 - 選挙運動に係る公費負担対象支出（選挙運動用ビラ又はポスターの作成に係るもの）については、「備考」欄にその旨を記載するものとする。
 - 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

2 支 出 簿 (二) 選挙運動のために支出した費用 (記載例)

月 日	金 額 又 は 見 積 額			支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	支 出 を し た 者 の 別	備 考
	金銭支出	金銭以外 の 支 出	合 計		住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業			
○月○日	円 15, 000	円	円 15, 000	演説会場費	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	〇〇センター			出納責任者	○月○日支払
集合開場費 計	15, 000		15, 000							
○月○日	2, 000		2, 000	テープ他	〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇番地	ホームセンター 〇〇			出納責任者	
Σ										
文具費計	10, 000		10, 000							
合 計	654, 000	20, 000	674, 000							

- 備考
- この帳簿には、選挙運動に関するすべての支出を記載するものとする。
 - この帳簿には、(一)立候補準備のために支出した費用(二)選挙運動のために支出した費用の二科目を設けて(又は各々分冊して)記載し、「支出をした者の別」の欄に、出納責任者の支出、候補者の支出、その他の者の支出の別を明記するものとする。
 - この帳簿の各科目には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集合会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。
 - 金銭の支出をしたときは、「金額又は見積額」欄中「金銭支出」の欄に記載し、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは、「金銭以外の支出」の欄に時価に見積った金額を記載し、その都度あわせて合計を記載するものとする。前項の場合において「金銭支出」と「金銭以外の支出」とは、別行に記載するものとする。
 - 支出が金銭以外の支出であるときは、「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
 - 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
 - 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を「備考」欄に記載するものとする。
 - 選挙運動に係る公費負担対象支出(選挙運動用ビラ又はポスターの作成に係るもの)については、「備考」欄にその旨を記載するものとする。
 - 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。